

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成21年11月5日(2009.11.5)

【公表番号】特表2009-511650(P2009-511650A)

【公表日】平成21年3月19日(2009.3.19)

【年通号数】公開・登録公報2009-011

【出願番号】特願2008-533976(P2008-533976)

【国際特許分類】

C 09 B 19/00 (2006.01)

C 09 B 56/00 (2006.01)

D 06 P 3/04 (2006.01)

D 06 P 3/08 (2006.01)

C 07 D 265/38 (2006.01)

A 61 K 8/49 (2006.01)

A 61 Q 5/10 (2006.01)

【F I】

C 09 B 19/00 C S P

C 09 B 56/00

D 06 P 3/04 B

D 06 P 3/08

C 07 D 265/38

A 61 K 8/49

A 61 Q 5/10

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月14日(2009.9.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式(1) D₁ - (Z₁)_r - Y₁ - S - A

(式中、

Aは水素原子；又は式(1a) * - S - Y₂ - (Z₂)_r - D₂で表される基を表し；Y₁及びY₂は、夫々互いに独立して、非置換の又は置換された、直鎖又は分枝鎖の、中断された又は中断されていない、炭素原子数1乃至10のアルキレン基；炭素原子数5乃至10のシクロアルキレン基；炭素原子数5乃至10のアリーレン基；又は炭素原子数5乃至10のアリーレン基-(炭素原子数1乃至10のアルキレン基)を表し；Z₁及びZ₂は、夫々互いに独立して、

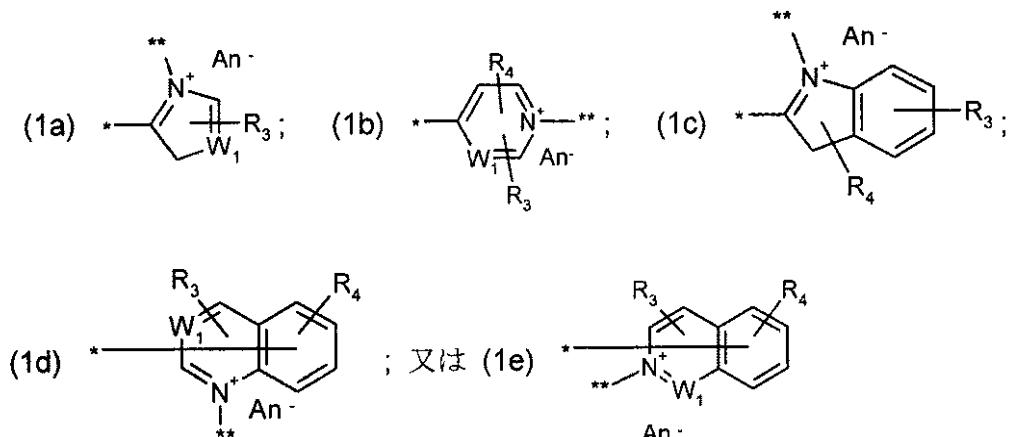
【化1】

-(CH₂)_p-C(O)-; *-(CH₂CH₂-O)_s-*; *-(CH₂)_p-C(O)O-*; *-(CH₂)_p-OCO-*; *-(CH₂)_p-N(R₁)-*;

$$\begin{array}{c} R_1 \\ | \\ *-(CH_2)_p-N^+-(R_1)-* \\ | \\ R_2 \end{array}$$

を表し；又は式

【化2】



で表される置換された又は非置換の芳香族又はヘテロ芳香族化合物のカチオン性バイラジカルを表し；ここで、

アスタリスク*は D_1 及び/又は D_2 への結合を表し；

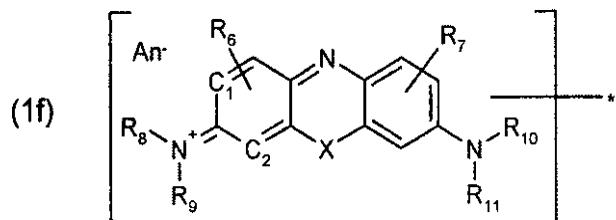
アスタリスク**は Y_1 及び/又は Y_2 への結合を表し；

W_1 はN又はC R_5 基を表し；

R_1 、 R_2 、 R_3 、 R_4 及び R_5 は、夫々互いに独立して、水素原子；炭素原子数1乃至14のアルキル基；炭素原子数2乃至14のアルケニル基；炭素原子数5乃至10のアリール基；炭素原子数5乃至10のアリール基-（炭素原子数1乃至10のアルキル基）；又は-炭素原子数1乃至10のアルキル基（炭素原子数5乃至10のアリール基）を表す。）；

D_1 及び D_2 は、夫々互いに独立して、式

【化3】



で表される基より選択される有機染料の残基を表し、

R_6 及び R_7 は、夫々互いに独立して、水素原子；炭素原子数1乃至20のアルキル基；炭素原子数1乃至20のアルコキシ基；炭素原子数3乃至6のシクロアルキル基；炭素原子数5乃至10のアリール基；アニレート（anellated）された芳香族基；カルボキシレート；又はスルホネート基を表し；

R_8 、 R_9 及び R_{10} 、 R_{11} 及び R_{12} は、夫々互いに独立して、水素原子；非置換の又は置換された、直鎖の又は分枝鎖の、单環又は多環の、中断された又は中断されていない、炭素原子数1乃至14のアルキル基、炭素原子数2乃至14のアルケニル基、炭素原子数6乃至10のアリール基、炭素原子数6乃至10のアリール-炭素原子数1乃至10のアルキル基又は炭素原子数5乃至10のアルキル基（炭素原子数5乃至10のアリール基）を表し；又は、

R_8 及び R_9 又は R_{10} 及び R_{11} は、結合窒素原子と一緒に、一種以上のヘテロ原子を含み得る5乃至7員の炭素環を形成し；又は、

R_8 は N^+ と一緒に C_1 に結合して、5乃至7員の炭素環を形成し；又は、

R_9 は N^+ と一緒に C_2 に結合して、5乃至7員の炭素環を形成し；

X は $-\text{O}-$ ；又は $-\text{N}(\text{R}_9)-$ ；又は $-\text{S}-$ を表し；

p は0乃至5の数を表し；

r は0又は1を表し；そして

s は1乃至5の数を表す。）

で表される化合物。

【請求項 2】

請求項 1 で定義された式 (1) で表される少なくとも一種の化合物で纖維を処理することを含む、ケラチン含有纖維の染色方法。

【請求項 3】

少なくとも一種の請求項 1 で定義された式 (1) で表される化合物を含む組成物。